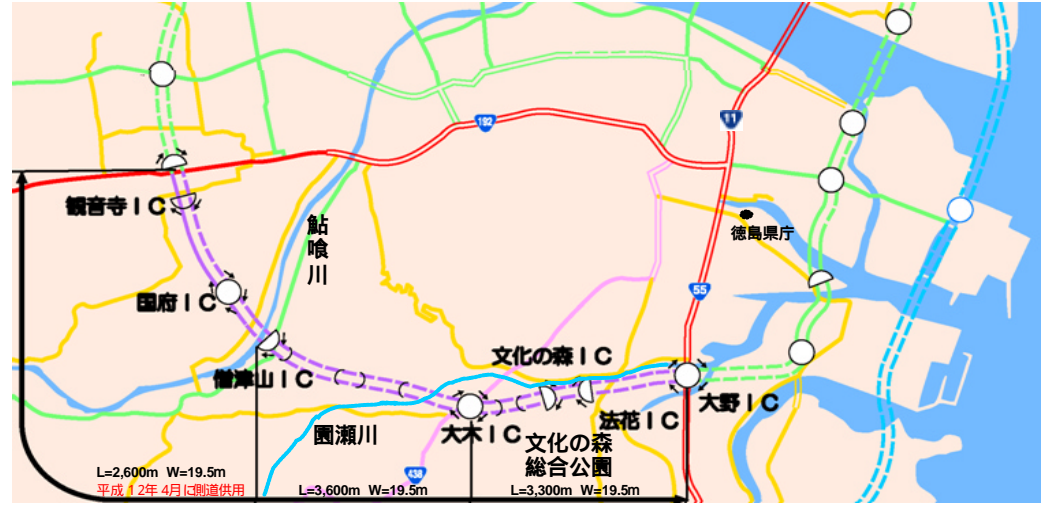
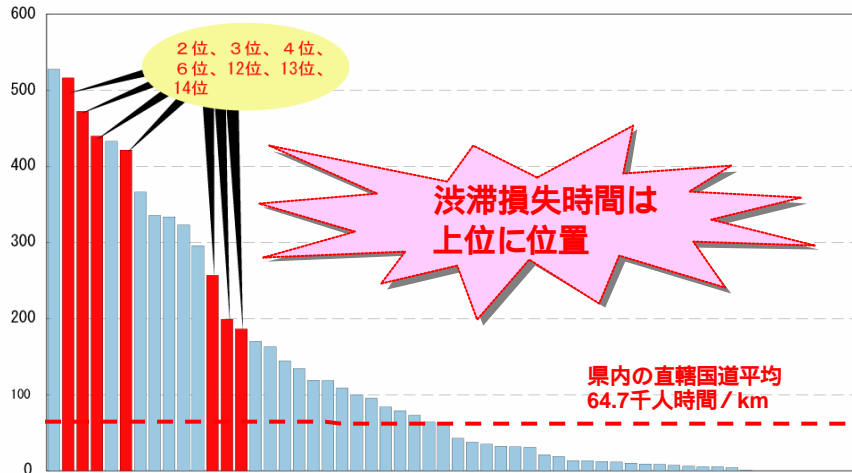


一般国道192号 徳島南環状道路

事業概要

徳島市内の慢性的な交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を主な目的とした徳島環状道路全35kmの一部(9.5km)を構成する自動車専用道路です。
 昭和61年度に事業着手し、現在までに国府町観音寺から延命地区における側道2.6kmを供用中です。
 早期の全線供用を目指して事業を推進しています。

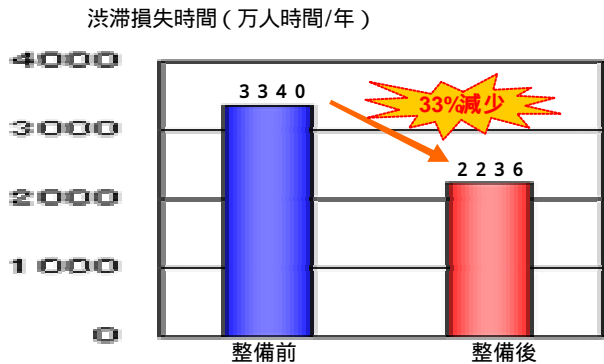
徳島県内の渋滞損失時間(千人時間/km)(直轄国道を渋滞の多い順に並べたグラフ)



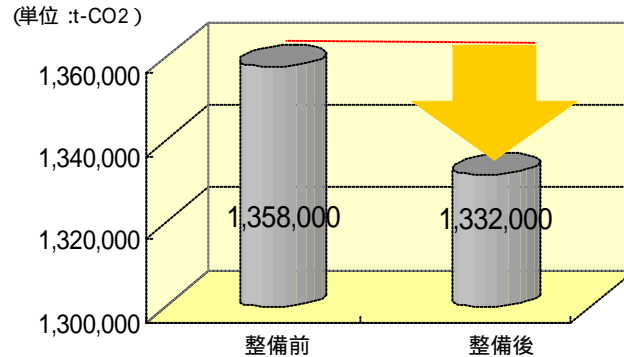
IC名はすべて仮称

事業成果

徳島南環状道路の完成によって、
渋滞損失時間が約33%減少



徳島市中心部の渋滞が解消されれば、
CO2排出量が約26,000t-co2/年減少



約26,000t-co2/年の削減効果あり

森林面積にして24.1km²
 徳島中央公園の面積(0.2km²)の
 約121倍の森林の吸収量と同じです